

ティールーム

を使って下さいと頂きましたので、それを使って蒸して食べた味は焦げておらず、ふんわりやわらかく実においしかった事を覚えております。この中房温泉は、気軽にオーナー・支配人とも会話ができますし、湯船で出会った全く知らない人たちとも、その方の身分に関係なく雑談できるのも旅の醍醐味です。

もう一軒選ぶなら山梨県奈良田温泉・白根館の七不思議の湯です。

白根館は13時にチェックインできますし、糖尿病に効くらしいです。入ってみてすぐにわかったけどヌルッとしたスベスベ感が肌に伝わり非常に心地よい泉質です。



それに湯の温度が低くなく熱くなく絶妙なわざありの温度にコントロールされています。まさに七不思議の湯です。

更にもう一軒上げると群馬県の法師温泉。

ここは大変有名ですから行かれた方も多いと思います。湯船の底は石ころになっておりその下からも温泉が湧き出しています。この湯船はつかるだけでよく浴室に洗い場はありません。丸太を枕にゆっくり、湯の味を楽しむことができます。



でもこんな温泉は近くの三重県内にありませんし普段は思考を変えて日帰り温泉を利用しています。市内の銭湯にも行きます。

さて、皆さんがお好みの温泉に出会ったら以下の入浴法を心がけて下さい。

《入浴法》

- 1) 入浴前後にコップ1杯ずつ水を飲む。
- 2) 湯船に入る前にしゃがんで心臓に遠い部位からかかり湯をする。体の汚れを落とすと同時に体を湯船の温度に慣らすため。できれば頭からもかかり湯をする。
- 3) 体はタオルではなく素手で洗う。湯につかると不要な角質や毛穴の汚れは取りやすい状態になっています。
- 4) 湯上りにシャワーはしない（草津温泉のように酸性泉は別）。

私は今、なんとか仕事の合間をぬって、ひなびた温泉地へのドライブを通して各地の豊かな自然・環境に感動し、やさしい、あたたかい人々との出会いに多くの事を学び教えられることを大変ありがたく思っています。

最後につたない文を読んで下さいました皆様に感謝申し上げます。